

熊大医学部学

生がハンスト

水俣病審査会に抗議

チッソ工場前での水俣病新認定患者のすわり込みが続いているが、今度は熊本市本荘二丁目の熊大付属病院前で県公害被害者認定審査会に抗議する医学部学生の手ストが始まった。ハンストをしているのは医学部学生を中心に組織している水俣病行動委員会の学生二人で、同委員会は十一月二十七日徳臣晴比古会長に対して十七項目の公開質問状(①認定審査の診察のあり方をどう考えるか②今後患者のランク付けを行なうつもりはあるか③など審査会のあり方や考え方をただしたもの)を出したが、二十九日徳臣会長ら医学部五委員の連名の回答が「審査会是非公開なので回答できない」という内容だったため、これに抗議して三十日午後四時からハンストに入ったもの。